

モニタリングサイト1000 シギチ調査 2020年春の調査結果

調査地名	大阪南港野鳥園																								最大数		
観察者名	南港ウェットランドグループ																										
気づいたこと	1. メダイチドリ: 園内はゴカイ類が多くなってきたことも一因で春の渡来数が増えている。 2. トウネン: ヨコエビ類を食べる本種は例年より早く5月9日をピークとし、2012年(404羽)以来、8年ぶりに最大個体数が400羽に迫る飛来数(371羽)となった。 3. チュウシャクシギおよびキアシシギ: 北港南地区(夢洲)および南港野鳥園を休息場をねぐらとして利用しているが、餌場は両種とも南港野鳥園であった。 4. ハマシギ: 野鳥園近郊では、北港南地区(夢洲)などの広い埋立地を休息場やねぐらにしていると思われるが、野鳥園を餌場として利用するのは少数であった。 5. ホウロクシギ: 左趾の欠損個体であったがアシハラガニやイソガニ類をさかんに捕食し、長期間(4月25日から5月8日の2週間)滞在した。 6. ズグロカモメ: 4月19日から2羽が渡来し、干潟でカニ類などを捕食していた。																										
2020年 調査日	3/22	3/26	4/3	4/4	4/5	4/11	4/19	4/21	4/23	4/25	4/26	4/28	4/29	5/2	5/4	5/5	5/6	5/8	5/9	5/10	5/12	5/17	5/19	5/21			
ケリ																		1							ケリ	1	
ムナグロ											2				5					1	5					ムナグロ	5
ダイゼン			1	1	2	1	3	4	5	5	5	5	5	2	3	3	2	2	2	1	1	1	1		ダイゼン	5	
コチドリ				1	3	1					1	1	2	1		2				2			1		コチドリ	3	
シロチドリ		2				2			1	2	2		2				2	1	2	1	1	1	1	4	シロチドリ	4	
メダイチドリ			1	4	5	7	5	24	38	30	31	35	31	25	22	21	22	27	15	11	10	2	2	2	メダイチドリ	38	
タシギ											1		1		2	1				2	1				タシギ	2	
オオソリハシシギ		1							1	1	1	1													オオソリハシシギ	1	
チュウシャクシギ							10	6	18	24	23	32	26	29	20	20	18	23	17	14	9	12	4	8	チュウシャクシギ	32	
ホウロクシギ									1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						ホウロクシギ	1	
アカアシシギ	2	2										1	1												アカアシシギ	2	
コアアシシギ											1														コアアシシギ	1	
アオアシシギ									2		2	2	3	2	3	4	5	5	2	2	2	1	2	1	アオアシシギ	5	
クサシギ																									クサシギ	1	
キアシシギ											4	7	19	15	26	54	49	49	43	52	20	11	26	41	キアシシギ	54	
ソリハシシギ																		1	2	2				1	ソリハシシギ	2	
イソシギ	1	1	1	1		1	1	2	1	1	2	1	3	1	2	2	2	1	2	1	1	1		1	イソシギ	3	
キョウジョシギ										1			1	7	3				1		2	1			キョウジョシギ	7	
オバシギ	2	2									1			1					1						オバシギ	2	
トウネン							8	4	12	13	2	16	34	104	26	97	261	278	371	248	108	48	80	112	トウネン	371	
ウズラシギ														1											ウズラシギ	1	
サルハマシギ																	1								サルハマシギ	1	
ハマシギ								1	1	14	53	3	17	4		1			22	35	13	21	1	1	ハマシギ	53	
種数	3	5	3	4	3	5	5	6	9	10	16	12	14	14	10	12	11	14	14	11	10	11	8	8			
																									最大個体数の合計	595	
ズグロカモメ							2	2	2	2	2	1	1													種数	23